

朝鮮基督教會週報

六月二十八日

監督主任

白石清

消音本體行

Rohrer Federated Christian Church
WEEKLY BULLETIN No. 137
June 28, 1945
McGehre, Ark.

朝鮮基督教會週報

六月二十八日

監督主任

白石清

消音本體行

○今週の福音
「や」基督一經
ほどの作からな
あらば大いに被處
て被るといふと移
らる。

○諸集会室内
傳道記念会
司會者：白石牧師

周上
便談行傳
教會堂
新譜會
四日（火）午後八時 教會堂
指導獎勵、奉
ヤコブ書、白石牧師
毎日禮拜
神樂部

大ノ五下

○傳道記念会
七月一日午後八時
司會者：白石牧師

○聖詩會
司會者：白石牧師
平原中校
「信何の量」（ヨハニ二章）
七月二日（水）午前九時
改詩會

○新譜會
四日（火）午後八時 教會堂
大八組、廿九人
四月大八組、廿九人
指導獎勵、奉
ヤコブ書、白石牧師
毎日禮拜
神樂部

大ノ五下

○聖日崇拜預定
七月一日午後三時 教會堂
司會者：白石牧師
平原中校

○聖言研究會
三日（火）午後八時 事務所
口書
神樂部

○後夏會開通報
二日（火）午後八時半 教會堂
復次主事役員出席
七月後夏會開通報
二日（火）午後八時半 教會堂
復次主事役員出席

大ノ五下

○聖日崇拜預定
七月一日午後三時 教會堂
司會者：白石牧師
平原中校

○聖言研究會
三日（火）午後八時 事務所
口書
神樂部

○後夏會開通報
二日（火）午後八時半 教會堂
復次主事役員出席
七月後夏會開通報
二日（火）午後八時半 教會堂
復次主事役員出席

大ノ五下

○聖日崇拜預定
七月一日午後三時 教會堂
司會者：白石牧師
平原中校

○聖言研究會
三日（火）午後八時 事務所
口書
神樂部

○後夏會開通報
二日（火）午後八時半 教會堂
復次主事役員出席
七月後夏會開通報
二日（火）午後八時半 教會堂
復次主事役員出席

大ノ五下

○聖日崇拜預定
七月一日午後三時 教會堂
司會者：白石牧師
平原中校

○聖言研究會
三日（火）午後八時 事務所
口書
神樂部

○後夏會開通報
二日（火）午後八時半 教會堂
復次主事役員出席
七月後夏會開通報
二日（火）午後八時半 教會堂
復次主事役員出席

大ノ五下

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

大ノ五下

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

大ノ五下

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

大ノ五下

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

大ノ五下

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

大ノ五下

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

大ノ五下

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

○禮拜
七月一日午後三時 教會堂

大ノ五下

○ 教會報

一九一〇年十一月二日

○ 執事牧師結婚式—報道
廿日木(午後)時西上久喜宣人
時半九教會堂にて奉神了り。ヨイナノ原
庭舎前既に諸事備へ、ヨイナノ原
を撤去し、原席の回帰を極度につ
れて出席者を察れる準備をすうれを
さで原席を以て満室立候。詠
地ちき程であるを、詠すのみ詠の
ヨリ前奏う歌、ミスジスラーヴ
唱、ミスジスラーヴ(進曲)にて司式
自石牧師 助式ヤヨウ節聖煙、新郎
は金井健次名のを導て入場、同様に
ヨードオアーネ、夏札子裏花籠
を持つて三年六ヶ月歳、歳父ノ介
拂ミ花嫁録目ソニー樂が娘不出場
式就て新郎詩誦入口に達するを若
得文才なる者数の奉者を重用せられ
居外人情を感せ、かくて倍惜式に相應引
張り立まし。堂内にて記念撮影ありて
第1食室に入り、二井夫人司会下に
披露余あり、表面に新郎新婦及早速
龍者席を設け、花轎にて飾らるる
中央には緑の姿の娘、絶白
ガラウエーテンシタケーが圓形、ビト
シニアーストを以て開会也。チヤウ高代
衰ミシシ氏、当教會持原牧師夫人
チヤウ木村先生々簡單なる祝辞あり
事間に盛夏は既に近づき、古谷兄弟
ガラウエーテンの独唱があつた。終り文末
アーネト夫人の独唱があつた。終り文末
を挿め去り、新夫婦は翌廿二日
夕刻相撲又河内へ、密行に上
た因に被窓食、食客も教會に立派
手三種へ往意を表すのである。
○ 教事西高橋(桂)一廿一日(日)朝
通車に当るを、白石牧師を招き
家便にて追悼の意を表す。
○ 聖堂碑除幕式—廿一日(日)
西高橋に當るを、白石牧師を招き
家便にて追悼の意を表す。

は附此り肉体を持つ間は口と筆言八章を讀講してある
運り、儀行にさりヤリストの中に屬りヤリストと我等の中
に福し幸事にひらく。康の是等の事に成就するのであ
る。潔身は成長する者を多く又努力して出来上りのものでも
ない。三神の御威に自己が汚れを悔ひ、神に求めて神より
潔めて頂くのである。潔身は神の賜である。

○ 聖體光輝出席—さうり。

○ 日曜学校—廿日、出席生數
三四一名、慰靈神式の為めテ
教會有り。

○ 青年禮拜—前日正午十時四
十分よりスルレイト前会の下に
ギヤウト師に慶祝して眞理を
活かしと願して禮放焉。七〇

○ 一世禮拜—午後三時より白石
牧師司会平居中校「神津」
の裏にて催され、神津を

○ 一世禮拜—廿四日夜八時より
白石牧師司会平居中校「神津」
の裏にて催され、神津を

○ 新傳會—一七日(水)夜八時より
委員会にて催され、白石牧師指
揮にてコロナニーニセラウ基會
者生活を謹んで、後内野
つて教會へ召出せん。

○ 青年部新傳會—同夜平居中
にヤマト師に招請にて下に信さる。

○ 青年部新傳會—同夜平居中
にヤマト師に招請にて下に信さる。

○ 新傳會—一七日(水)夜八時より
委員会にて催され、白石牧師指
揮にてコロナニーニセラウ基會
者生活を謹んで、後内野
つて教會へ召出せん。

○ 新傳會—一七日(水)夜八時より
委員会にて催され、白石牧師指
揮にてコロナニーニセラウ基會
者生活を謹んで、後内野
つて教會へ召出せん。